

# 図書館だより

2023・11月号  
山崎高校図書館



秋の読書週間が始まりました。  
図書館に、『校長文庫』を作りました。高校生の皆さんに、今、読んでほしい本を校長先生のコメント付きで紹介しています。ぜひ、のぞいてみてください。

## 本のリクエスト ありませんか？



今年度中に読みたい本のリクエストは、12月中旬に締め切ります。続きが読みたい本や、来年度に向け早めに知っておきたい事からの本などがあったら、図書館へ来てください。具体的にわからないことは、相談してください。

## 図書館カレンダー

★開館時間 月～金曜日 8:40～16:50

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

## お知らせ

11月の読書会は・・・

11/22 (水) 13:00～  
図書館にて行います。  
12月は開催できないので、  
3年生の皆さん、この機会  
に参加してみませんか？

### ★読書会で紹介された本★

- ☆『言の葉の庭』  
/新海 誠/KADOKAWA
- ☆『名のないシシャ』  
/山田 悠介/角川書店
- ☆『ソウルメイト』  
/馳 星周/集英社
- ☆『謎解きはディナーのあとで』  
/東川 篤哉/小学館
- ☆『リアクションを制するものが  
20代を制する。』  
/中谷 彰宏/WAVE出版
- ☆『銭天堂15』  
/廣島 玲子/偕成社
- ☆『ラブカは静かに弓を持つ』  
/安壇 美緒/集英社
- ☆『黒猫の小夜曲』  
/知念 実希人/光文社

観てから  
読む？

# 映画原作本特集

読んでから  
観る？

## 『正欲』

/朝井 リョウ/新潮社

息子が不登校になった検事、秘密を抱える契約社員、初めての恋に気づいた女子大生。ある人物の事故死をきっかけに、彼らの人生が重なりはじめる。作家・朝井リョウのターニングポイントとも言える一冊。

## 『おまえの罪を自白しろ』

/真保 裕一/文藝春秋

ある疑惑の渦中にある代議士・宇田清治郎の、幼い孫娘が誘拐された。犯人の要求は身代金ではなく、なんと「罪の自白」。宇田の息子・暁司は、家族の命を守るため、前代未聞の事件に挑む。

## 『キリエのうた』

岩井 俊二/文藝春秋

歌うことでしか“声”を出せない、住所不定の路上シンガー・キリエと、彼女をめぐる人々との出会いと別れを描く物語。監督・岩井俊二による書下ろし小説。



## 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

/汐見 夏衛/スターツ出版

進路のことで母親とケンカした高校生の百合は、近所の防空壕跡に逃げ込み、戦時中にタイムスリップ。そこで出会った彰に何度も助けられるが、彼は特攻隊員だった。とにかく泣けると話題の作品。



## 『窓ぎわのトットちゃん』

/黒柳 徹子/講談社

落ち着きがないことを理由に小学校を退学になったトットちゃん。彼女が新しく通うことになったトモエ学園は、とてもユニークな学校だった。日本だけでなく、世界中で愛されているベストセラー。

山高図書館  
「映画化・ドラマ  
化された本」の  
コーナーに  
あります。